

<アスベスト使用建材一覧記載例>

アスベスト建材の使用がない場合は、この様式の添付は不要です。

アスベスト使用建材一覧

	使用箇所	建材の種類	使用面積 (m ²)
吹付け石綿	① 2～3 F 居室天井部	ひる石	210
	合計		210
石綿を含有する断熱材、保温材及び耐火被覆材			
	合計		0
石綿含有仕上塗材	② 外壁	仕上塗材	410
	③ 3 F 和室壁	じゅらく吹付け	14.4
	合計		424.4
石綿含有成形板等	④ 増築部外壁	下地調整材	110
	⑤ 2 F 浴室天井	フレキシブル板	5
	⑥ 3 F トイレ天井	フレキシブル板	2
	⑦ 1 F 台所床	ビニル床タイル	16.4
	⑧ 玄関軒天	ケイカル板	1.8
	合計		135.2

備考 指定記入欄で書ききれない場合は、以下の通りとしてください。

- 1 電子ファイルで提出する場合は、適宜、欄を挿入して記載してください。
- 2 紙で提出する場合は、2以上の表を作成してください。またその場合の合計の欄は、最初の表に表記されているものとします。

使用箇所等

該当する箇所に記載してください。アスベスト使用建材がない場合は添付不要です。

合計

エクセルの計算式により、建材ごとに使用面積の合計を表示します。行の挿入等の編集を行うと、計算式に変更が生じる場合がありますので、必ず合計値に間違いがないか確認してください。

注意事項 1

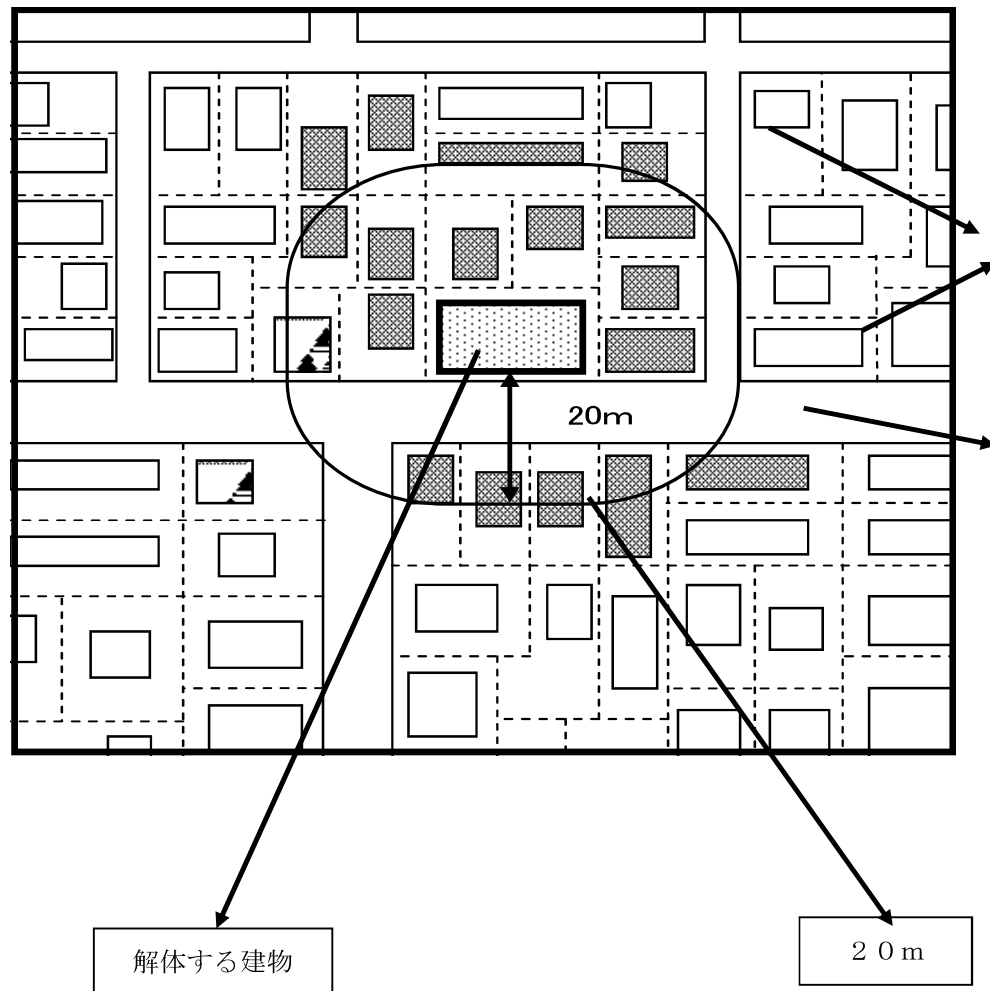
「吹付け石綿」及び「石綿を含有する断熱材、保温材及び耐火被覆材」の使用面積の合計が、50m² 以上の場合は、石綿濃度測定計画届出書を提出してください。

注意事項

1 棟あたりの「石綿含仕上塗材」及び「石綿含有成形板等」の使用面積の合計が、500m² 以上の建築物の解体工事の場合は、石綿排出等作業実施届出書を提出してください。

<周知対象範囲の記載例>

(例) 建物の解体工事の場合



作成にあたっての注意事項

※周知対象は建築物等から 20m の範囲です。左図のように、敷地内に 20m の範囲がかかると周知対象となりますので、御注意ください

地図

周知対象が分かるような地図を添付してください。左図のような建物の構図が分かるような地図が望ましいです。

の図

周知をする対象を表しています。

大きい楕円

解体等工事する**建築物等の外周から** 20m が周知範囲です。建物の中心から半径 20m の円ではありません。

周知範囲

解体等工事する建築物等から 20m の範囲です。敷地内に 20m の範囲がかかると周知範囲になります。

その他

解体等工事する建築物等から 20m 以内の範囲内に周知する対象がない場合は、地図の添付と周知する対象がない旨を記載してください。

＜吹付け石綿、石綿含有断熱材等工事の 配布資料の記載例＞

令和〇〇年〇月〇日	
近隣の皆様へ	施工者 〇〇建設株式会社
〇〇ビル解体工事に伴う石綿（アスベスト）除去工事のお知らせ	
時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。 この度、中原区〇〇××丁目××番地××におきまして、〇〇ビル解体工事に伴い次のとおり石綿（アスベスト）含有吹付け材の除去工事を行うこととなりました。 石綿除去の工事については、関係法令を遵守し、安全面ならびに飛散防止等に十分配慮し、万全を期して作業を進めて参ります。 工事期間中、近隣にお住まいの皆様には、何卒、御理解、御協力お願い申し上げます。	
工事名称	〇〇ビル解体工事
工事場所	川崎市中原区〇〇××丁目××番地××
建材・使用面積	石綿含有吹付け材 〇〇〇㎡
工事期間	令和〇〇年〇月〇日（〇）～令和〇〇年〇月〇日（〇）
石綿除去作業期間	令和〇〇年〇月〇日～令和〇〇年〇月〇日
作業時間	午前8：00～午後5：00
作業日	日曜・祭日を除く毎日（土曜日は実施）
石綿除去方法及び飛散防止措置	
① 除去作業前・中・後に作業場周辺でアスベストの空气中の濃度測定を行う。 ② アスベストの飛散防止のために作業場所を密閉し、隔離養生を行う。 ③ 集じん・排気装置を設置する。 ④ 飛散抑制剤でアスベスト含有建材を湿潤化する。 ⑤ アスベスト含有建材を除去し、密封梱包する。 ⑥ 作業場内を清掃する。 ⑦ 養生を撤去し、養生資材を密封梱包する。 ⑧ 除去したアスベスト含有建材と養生資材等を廃棄物として搬出する。	
問合せ先	施工者 〇〇建設株式会社
	住所 川崎市川崎区〇〇△△丁目△△番地
	担当者 〇〇
	電話 044-〇〇〇〇-〇〇〇〇
石綿除去業者	株式会社〇〇
	住所 川崎市中原区〇〇△△丁目△△番地
	担当者 〇〇
	電話 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

作成にあたっての注意事項

- ※ これは周知文の一例です。工事の規模・周囲の状況等を考慮して、必要に応じて図面等を添付するなど、住民の方が分かりやすいように、周知文を作成してください。
- ※ 特定粉じん排出等作業を実施することがはっきりと伝われば、解体工事全体のお知らせなどに組み込んでも構いません

文章

- ◎ 周知文は案件によって様々な内容が考えられます。実際の作業内容に則した文章を作成してください。

（例）

- ① 工事の場所
- ② アスベスト建材の除去等を伴う解体等工事であることの記載
- ③ 関係法令を遵守し、飛散防止対策を徹底し安全に作業を行うという説明

工事期間

- ◎ 解体等工事期間と特定粉じん排出等作業期間は別々に明記してください。

石綿除去方法及び飛散防止措置

- ◎ 実際に行う作業内容について、住民の方にも理解しやすいようにできる限り平易な言葉を用いて説明してください。分かりにくい場合は、図や詳細を記載した別紙を用いて説明することも有効です。

問合せ先

- ◎ 住民の方が工事内容について質問があるときに、連絡ができる問合せ先を記載してください。

<石綿含有成形板等、石綿含有仕上塗材 工事の配布資料の記載例>

12月10日～12月15日周知予定

令和〇〇年〇月〇日

近隣の皆様へ

施工者 〇〇建設株式会社

〇〇ビル解体工事に伴う石綿（アスベスト）除去工事のお知らせ

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、中原区〇〇××丁目××番地××におきまして、〇〇解体工事に伴い次のとおり石綿（アスベスト）含有成形板の除去工事を行うこととなりました。

石綿除去の工事については、関係法令を遵守し、安全面ならびに飛散防止等に十分配慮し、万全を期して作業を進めて参ります。

工事期間中、近隣にお住まいの皆様には、何卒、御理解、御協力お願い申し上げます。

工事名称	〇〇解体工事
工事場所	川崎市中原区〇〇××丁目××番地××
建材・使用面積	石綿含有成形板等（ ）〇〇〇㎡
工事期間	令和〇〇年〇月〇日（〇）～令和〇〇年〇月〇日（〇）
石綿含有建材除去期間	令和〇〇年〇月〇日～令和〇〇年〇月〇日
作業時間	午前8：00～午後5：00
作業日	日曜・祭日を除く毎日（土曜日は実施）
石綿除去方法及び飛散防止措置	
	① アスベスト含有建材は原則手作業で原型のまま取り外す。
	② 散水による湿潤措置の実施。
	③ 養生シートにより建物外部を囲う。

問合せ先	施工者	〇〇建設株式会社
	住所	川崎市川崎区〇〇△△丁目△△番地
	担当者	〇〇
	電話	044-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	石綿除去作業	株式会社〇〇
	住所	川崎市中原区〇〇△△丁目△△番地
	担当者	〇〇
	電話	090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

周知義務

石綿含有成形板等、石綿含有仕上塗材の場合は、1棟あたりの延床面積80㎡以上の建築物の解体工事が対象です。

周知日

◎ 工事着工前までに周知をお願いします。周知をする日付を記載してください。複数日に周知がまたがる場合は、「12月10日～12月15日周知予定」のように記載してください。なお、周知日につきましては、こちらの配布資料以外の別紙にて記載していただいても構いません。

文章

◎ 周知文は案件によって様々な内容が考えられます。実際の作業内容に則した文章を作成してください。

(例)

①工事の場所

②アスベスト建材の除去を伴う解体工事であることの記載

③関係法令を遵守し、飛散防止対策を徹底し安全に作業を行うという説明

工事期間の記載

問合せ先

◎ 元請業者の連絡先が必要です。また、住民の方が工事内容について質問があるときに、連絡ができる問合せ先も記載してください。